



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 株式会社ミマキエンジニアリング
コード番号 6638 URL <http://ir.mimaki.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 和明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 三宅 洋

TEL 0268-80-0058

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	25,174	10.0	1,119	0.8	1,004	6.8	920	137.0
29年3月期第2四半期	22,885	4.6	1,110	30.5	939	31.3	388	52.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,396百万円 (%) 29年3月期第2四半期 370百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	30.65	
29年3月期第2四半期	12.78	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	52,970	17,522	32.6
29年3月期	49,207	16,049	32.6

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 17,292百万円 29年3月期 16,049百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		5.00		5.00	10.00
30年3月期		5.00			
30年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,150	7.9	2,350	14.7	2,000	14.5	1,550	24.0	51.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	32,040,000 株	29年3月期	32,040,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	1,999,790 株	29年3月期	1,999,790 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	30,040,210 株	29年3月期2Q	30,397,325 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、大きな政局転換等もなく総じて堅調に推移いたしました。しかしながら、自由貿易を巡る大国間の政策動向や東アジアにおける地政学リスクの緊迫化等の不安要素は多く、今後とも予断を許さない状況となっております。国内経済も、9月の政局において解散総選挙が表明されたものの、堅調な雇用・所得情勢のもとで緩やかな景気拡大が続いております。為替動向についても安定した円安局面が続き、海外販売比率の高い製造業にとって良好な事業環境となっております。

このような状況の中で、当社グループは「M1000 2.0 真のグローバル企業を目指す」とする経営スローガンを掲げ、年商1000億円企業に向けて成長を加速させるべく邁進しております。8月には当社グループの今後の成長の一翼を担うべき二つの戦略的新製品の概要を公表いたしました。

一つ目は、UV硬化インクを搭載し、プリントとカットを1台で行うことのできるサイングラフィックス市場（以下、SG市場）向けのインクジェットプリンタUCJV300-160、UCJV150-160の発売であります。競争環境が激化しつつあるSG市場ですが、UV硬化インクという新たな選択を提案することで看板市場の未来を開拓するものであります。二つ目は、1000万色以上のフルカラー造形を実現するインクジェット方式3Dプリンタ3DUJ-553の発売であります。これまで2Dの高画質業務用インクジェットプリンタの開発で培ってきた技術を活かしてUV硬化インクを積層させることで、微細な造形と豊かな色彩表現を世界最高レベルで実現するものであります。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、セグメントの利益につきましては、セグメント間取引消去の影響により四半期連結損益計算書の営業利益から乖離してしまうため、記載を省略しております。

また、当第2四半期における主要な為替レート（平成29年4月～平成29年9月の平均レート）は、1米ドル＝111.07円（前年同期 105.33円）、1ユーロ＝126.29円（前年同期 118.21円）となりました。

(日本・アジア・オセアニア)

日本・アジア・オセアニアにおける売上高は110億12百万円（前年同期比3.8%増）であります。中国の売上高が前年同期を下回りましたが、国内を含むその他エリアでカバーし、全体では前年同期を上回っております。

(北・中南米)

北米・中南米における売上高は57億48百万円（同15.5%増）であります。円安ドル高で円貨ベースの売上高が底上げされましたが、現地通貨（ドル等）ベースでも前年同期を上回っております。

(欧州・中東・アフリカ)

欧州・中東・アフリカにおける売上高は84億13百万円（同15.2%増）であります。円/ユーロの為替相場は円安に推移しましたが、売上高は現地通貨（ユーロ等）ベースでも円貨ベースでも前年同期を上回っております。

当第2四半期連結累計期間における市場別の売上高は以下のとおりであります。

	売上高 (千円)	構成比率 (%)	対前期増減率 (%)
S G 市 場 向 け	10,562,809	42.0	3.7
I P 市 場 向 け	8,367,048	33.2	11.6
T A 市 場 向 け	2,898,178	11.5	7.3
そ の 他	3,346,666	13.3	33.7
合 計	25,174,703	100.0	10.0

また、当第2四半期連結累計期間における品目別の売上高は以下のとおりであります。

	売上高 (千円)	構成比率 (%)	対前期増減率 (%)
製 品 本 体	11,747,679	46.7	3.1
イ ン ク	8,733,415	34.7	13.3
そ の 他	4,693,608	18.6	24.1
合 計	25,174,703	100.0	10.0

(SG市場向け)

エントリーモデルの主力製品におきまして、引き続き競争環境の激化が進み、製品本体の売上高が減少いたしました。その一方で、インクやメディア等の消耗品関連では前年同期を大きく上回る売上高を確保しております。その結果、売上高は105億62百万円（前年同期比3.7%増）となっております。

(IP市場向け)

平成28年10月に発売した小型フラットベッドタイプの新型製品の販売台数が大きく増加したほか、インクやオプション関連の売上高も大幅に増加しております。その結果、売上高は83億67百万円（同11.6%増）となっております。

(TA市場向け)

昇華転写方式で品質問題が発生し、一過的にエントリーモデルタイプの製品本体の売上高が減少いたしました。その一方で、インクや前後処理関連の売上高は拡大しております。その結果、売上高は28億98百万円(同7.3%増)となっております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は251億74百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は11億19百万円(同0.8%増)、経常利益は10億4百万円(同6.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億20百万円(同137.0%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年8月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,054,884	10,297,481
受取手形及び売掛金	8,493,326	9,228,221
商品及び製品	10,498,680	11,712,349
仕掛品	548,187	585,891
原材料及び貯蔵品	3,876,383	4,260,154
繰延税金資産	887,346	1,259,927
その他	2,066,389	2,284,080
貸倒引当金	△234,917	△213,594
流動資産合計	36,190,281	39,414,511
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,786,916	3,956,810
土地	2,799,264	2,799,264
その他(純額)	2,756,107	2,790,202
有形固定資産合計	9,342,289	9,546,277
無形固定資産		
のれん	1,470,247	1,436,780
その他	630,761	960,109
無形固定資産合計	2,101,008	2,396,890
投資その他の資産		
繰延税金資産	231,338	295,384
その他	1,501,627	1,536,364
貸倒引当金	△158,991	△219,086
投資その他の資産合計	1,573,975	1,612,662
固定資産合計	13,017,272	13,555,831
資産合計	49,207,554	52,970,342
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,622,288	4,107,625
電子記録債務	3,747,459	4,608,594
短期借入金	6,917,376	7,838,842
1年内返済予定の長期借入金	2,882,684	3,287,577
未払法人税等	299,105	498,182
賞与引当金	670,203	806,722
役員賞与引当金	32,703	16,645
製品保証引当金	470,168	651,817
その他	4,270,630	4,485,401
流動負債合計	22,912,620	26,301,409
固定負債		
長期借入金	9,492,384	8,410,125
リース債務	150,802	116,417
繰延税金負債	13,835	13,887
退職給付に係る負債	450,455	466,111
資産除去債務	52,870	53,309
その他	85,364	86,692
固定負債合計	10,245,712	9,146,544
負債合計	33,158,333	35,447,953

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,357,456	4,357,456
資本剰余金	4,269,686	4,269,686
利益剰余金	8,746,923	9,517,379
自己株式	△804,308	△804,308
株主資本合計	16,569,757	17,340,213
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,603	9,369
為替換算調整勘定	△551,924	△77,549
退職給付に係る調整累計額	25,783	20,218
その他の包括利益累計額合計	△520,536	△47,961
非支配株主持分	-	230,137
純資産合計	16,049,220	17,522,389
負債純資産合計	49,207,554	52,970,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	22,885,637	25,174,703
売上原価	12,505,982	13,246,982
売上総利益	10,379,655	11,927,720
販売費及び一般管理費	9,269,383	10,808,583
営業利益	1,110,271	1,119,136
営業外収益		
受取利息	23,204	22,013
受取配当金	450	400
その他	49,840	23,035
営業外収益合計	73,494	45,448
営業外費用		
支払利息	63,803	85,188
売上割引	55,189	43,631
為替差損	93,783	8,602
持分法による投資損失	17,058	9,939
その他	14,217	13,144
営業外費用合計	244,051	160,507
経常利益	939,714	1,004,077
特別利益		
固定資産売却益	14,784	19,086
特別利益合計	14,784	19,086
特別損失		
固定資産売却損	151	142
特別損失合計	151	142
税金等調整前四半期純利益	954,347	1,023,021
法人税、住民税及び事業税	190,782	537,345
法人税等調整額	375,047	△430,066
法人税等合計	565,830	107,278
四半期純利益	388,517	915,742
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	-	△4,914
親会社株主に帰属する四半期純利益	388,517	920,657

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	388,517	915,742
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,284	3,765
為替換算調整勘定	△799,798	480,724
持分法適用会社に対する持分相当額	43,885	2,205
退職給付に係る調整額	△4,486	△5,565
その他の包括利益合計	△759,115	481,131
四半期包括利益	△370,597	1,396,873
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△370,597	1,393,232
非支配株主に係る包括利益	—	3,641

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しませんが、第1四半期連結会計期間において、Mimaki Bompan Textile S.r.l.を新たに設立したため、連結の範囲に含めております